

# スリーエム仙台市科学館 新展示

## ATGC ナノの旅

ATGC - a wondrous nano scale journey



ナノって  
何なの？

1ナノメートルは  
0.000001  
ミリメートル

髪の毛の太さの  
10万分の1だって

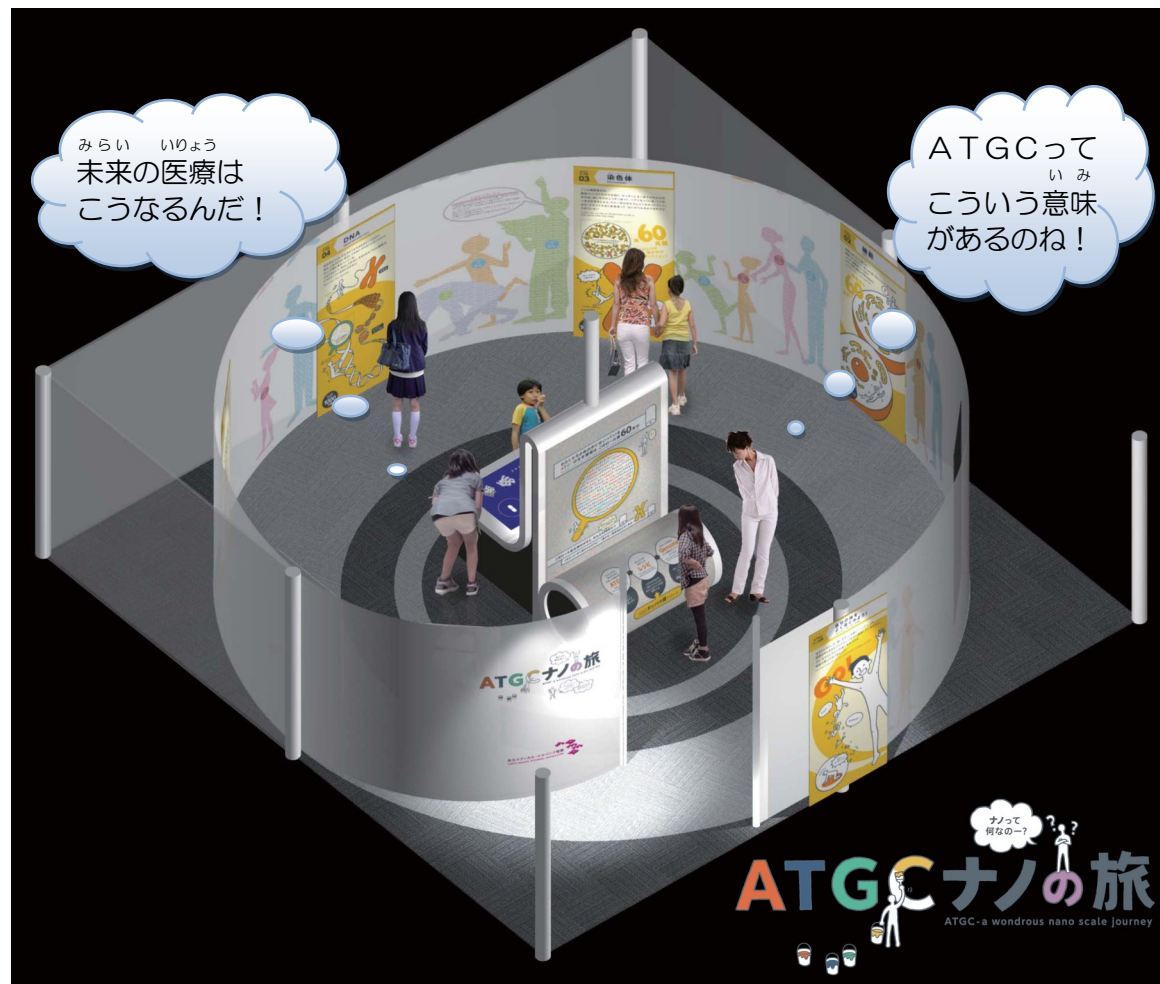
展示協力

東北メディカル・メガバンク機構  
TOHOKU MEDICAL MEGABANK ORGANIZATION



一人ひとりが持っている膨大な情報ゲノム。  
ゲノムの違いについて、ゲームも交えて  
体感的に伝えます。

# 一般公開 11月22日(金) 13:30~



# スリーエム仙台市科学館 新展示「ATGCナノの旅」を開始します



スリーエム仙台市科学館では、新しい科学的知識や科学技術を分かりやすく紹介するために、さまざまな機関や組織等と連携した展示を実施しています。

今回その一環として、東北大学東北メディカル・メガバンク機構の協力により、「ATGCナノの旅」の展示を開始します。

この展示は、人間の体の細胞や遺伝子、DNA、ゲノムなどについて、絵などを用いて視覚的に分かりやすい解説で紹介するとともに、一人一人に合わせたこれからの医療について大型のタッチパネルゲームで体験できる内容となっています。

**1 開催期間** 11月22日（金）から5年間 9：00～16：45（入場は16：00まで）  
（初日のみ13：30～16：45（入場は16：00まで））

## 2 開展式

- (1) 日時 11月22日（金）12：50～13：20（13：05テープカット）
- (2) 出席者 東北大学東北メディカル・メガバンク機構長 山本雅之氏  
教育長、科学館長ほか

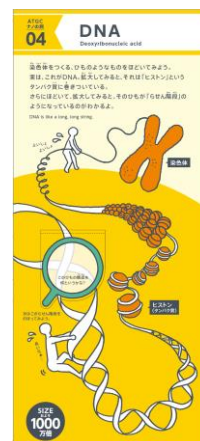
**3 会場** スリーエム仙台市科学館 生活系展示室（3階）※入館券必要

## 4 展示内容

### (1) 解説パネル「自分の体をよく見てみよう」

細胞の核をイメージした円形の壁面に解説パネルを配置しています。小さくなった人とともに体の中を探検しながら、細胞や核、遺伝子、DNAなどがどのようなものなのか知ることができます。各パネルには次の解説パネルに関連したクイズが設定されており、クイズに答えながら「A、T、G、C」とは人間にとってどんな意味を持つ文字なのかを探っていくようになっています。

また各パネルの間には、影絵風の「ATGC人間」が会話をしており、ゲノムに関するさまざまな知識を紹介しています。



分かりやすい解説パネル

### (2) 立体展示「わたしたちの体の中の60億文字」

コーナー中心には、人間の染色体一本分のゲノム量に相当するDNAの塩基配列（ATGCの文字列）が書かれた長さ約5kmのロール紙をかたどった模型（円筒形に巻いたもの）を展示し、人間のゲノム量の膨大さを体感することができます。

### (3) 映像ゲーム「それぞれのゲノム、それぞれの薬」

「わたしたちの体の中の60億文字」の裏側には、大型タッチパネル式モニターを利用した体験型ゲームを設置しています。画面上で、異なる人間それぞれのゲノムからできたタンパク質に型の異なる薬を投げつけて、弱ったタンパク質を治すゲームです。



展示コーナー全体イメージ

※ATGCとは・・・二重らせん構造であるDNAを構成する4種類の塩基の頭文字。この4文字の配列が生物の体をつくる「レシピ」となる。